



独自工法や提案力を携え 全国に展開する設計事務所

独自開発の設計手法とデザイン力、企画力、提案力で全国に展開する米子市の設計事務所。「社員は人財」という理念のもと成長を手厚く支援し、労働環境を整えて若手からベテランまで活躍する。

23
LEADING COMPANY

鳥取から全国に羽ばたく
独自工法を開発し

る「LSP[®]工法」や、魔法瓶の原理を応用し、節電・省エネにつながる建物改・新築を可能にする「熱反射工法」など、これらの独自工法が全国展開を可能にした。

省エネ、構造設計に加えて提案力も大きな武器だ。コンペやプロポーザルでは、金額だけでなく、提案力・技術力・デザイン力などを総合的に判断されるが、同社は参加したものの中8割を獲得。「我々の仕事はゼロからつくる仕事。そのためには、相手が気持ちを打ち明け、それを聞き取る力が必要です。他社と切磋琢磨しながら、技術力・提案力をこれからも磨いていきます」と代表取締役の浦川英敏氏は語る。

「社員は人財」という理念のもと、浦川氏は社員の特性を見極めて、成長につながるような仕事や、資格取得などさまざまな形でレベルアップの機会を設けている。同時に、働きやすい環境の整備にも余念がない。女性社員が半数を占め、男性社員も子育て世代が多い中で、テレワーク等の柔軟な働き方に対応して認定されている。「能力を上げるには時間は必要。長く勤めて一人一人が技術者として成長できる環境を整えています。同時に、社員には



浦川英敏代表取締役。社員の性格や適性を見極めて適材適所の配置や挑戦の機会を与え、新たな機器やソフトも積極的に導入。福利厚生面では新たに米子市内のジム・サウナの法人契約を行うなど拡充に努めている。

「自分が設計したものがまちをつくるんだ」という熱意を持って、失敗を恐れず挑戦してほしいです」と建築への情熱を持ち、意欲的な人材を求めている。

全国からの受注が拡大している中、「業績が好調な今だからこそ事業の柱を増やしたい」と異業種への参入も果たした。新規事業は意外にも結婚相談所だ。「人口減少が続く地域で、若い人の出会いを支援することとは社会貢献になります。建物から人生の設計までサポートしていく」と、本社に併設して結婚相談所をオープンした。同社は常に時代の一步先を読み、成長につなげてきた。創業から半世紀になる中、新たな展開に期待せずにいる。

米子市に本社を置く「株式会社あおい総合設計」は、省エネ・環境に配慮した独自の設計手法が評価され、米子市を拠点に北海道から九州まで、全国で実績を積み重ねている。1978年に創業し、地域の公共工事の設計を主体に業績を伸ばしていった。しかし、2000年頃から時代の波とともに公共工事が減少。会社の存続をかけて新たに目を向いたのが全国の大型工場や生産設備を持つ民間工場だ。全国展開を見据えて突出した分野が必要と考え、当時の地球環境問題への意識の高まりを背景に省エネかつローコストを実現する建物設計の追求がスタートした。建物のローコスト化で重要なのが、基礎や骨組み、梁などの構造コストの削減だ。構造設計に強い技術者の育成と並行して、県外で活躍する技術者のリクルートにも注力している。建物設計計算に基づき、建物の強度を維持しながら、品質を左右しない要素のみを簡素化して建築コストを下げる独自の設計手法だ。工場などの大型建築の無柱空間を可能にする技術者のリクルートにも注力している。技術力を高め、環境への配慮とローコスト化を両立させた。独自開発の「AES[®]建築・AES[®]改修」は、独自の構造計算に基づき、建物の強度を維持しながら、品質を左右しない要素のみを簡素化して建築コストを下げる独自の設計手法だ。工場などの大型建築の無柱空間を可能にする技術者のリクルートにも注力している。

